



お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。



ナイスハートバザール



パネル展



グループめだか 活動発表



働く喜びサポート事業実行委員会 活動発表

## みんなで取り組もう！諫早のふくし

令和5年2月16日(木)に第17回諫早市社会福祉大会を3年振りに開催。「Smile～笑顔の先に広がるしあわせ～」を大会テーマとし、地域福祉活動の発表を行いました。

近年、少子高齢化や核家族化の進展により生活が多様化する中、誰もが支える立場あるいは、誰もが支えてもらう立場のどちらにもなり得る状況があります。地域に暮らす人々が安心かつ安全に暮らすために、地域住民一人ひとりが地域での役割をもち、共に支え合い、生きがいをもつことが地域共生社会への第一歩となります。地域全体での「見守り、支え合い、助け合い」が笑顔広がる住みよいまち諫早へつながります。

今月号は、住民同士の支え合い、助け合いによる地域づくりに向けた令和5年度の事業計画について紹介します。

### お知らせ あなたの「かんしゃ」募集します

社協広報紙「かんしゃ」の表題の文字とイラストをお寄せください！

■応募方法：諫早市社会福祉協議会のHPから様式をダウンロードしていただき、ご記入の上、社協へ郵送ください。採用された方にはクオカード500円分をプレゼントいたします。

今月のイラストは正木良太さん(15才)、文字は北浦由彩さん(7才)に書いていただきました。ありがとうございます。

# 令和5年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会 事業計画

## I. 基本方針

第4次地域福祉活動計画の推進を基本とし、令和5年度は地域福祉活動やボランティア活動への理解促進に努め、地域福祉活動への参加者を増やしていくとともに、住民同士の支え合い、助け合いに向けた取り組みとして地区社協活動の推進を図っていきます。さらに、社会的孤立に対する取り組みを関係機関と連携しながら相談支援体制づくりに努めます。

## II. 重点施策

### ①地域福祉の担い手不足を解消するための取り組み

福祉は特定の人に限ったものではありません。

地域住民に、福祉への関心を持ってもらい、誰もが地域福祉活動やボランティア活動に参加してもらえよう、福祉体験サポーターの養成講座などを行い、福祉活動の担い手を育成していきます。

- ・福祉体験学習サポーターの育成及び研修会の実施
- ・いきいき応援隊の育成及び研修会の実施
- ・サロン実践者研修会の実施
- ・災害ボランティア講座の実施



福祉体験学習

### ②住民同士の支え合い、助け合いによる地域づくりに向けた取り組み

地域の支え合い、助け合い活動を推進していくためには、住民同士の協力と仕組みづくりが欠かせません。

地域特性に応じた住民の活動について、地域の代表である地区社協の方々と話し合う場を設け、住民と共に地域課題の解決のために考えていきます。

- ・地区社協会長会議の実施
- ・地区社協G20の実施
- ・地区社協リーダー研修会の実施



地区社協リーダー研修会

### ③ひとりで悩みを抱え込ませない社会的孤立に対する取り組み

気軽に相談できる窓口である「ふれあい福祉相談」を実施するとともに、関係機関と連携しながら、問題の解決に結びつくよう支援を行います。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少や失業された世帯を対象とした貸付の借受人の中で特に支援を必要とする方に対し、地域の関係機関と連携しながら生活再建に向けた支援を行います。

- ・ふれあい福祉相談の実施
- ・専門相談の実施
- ・生活福祉資金等貸付事業の受託運営
- ・緊急小口資金等特例貸付の借受人フォローアップ支援



## あなたのお悩み、困りごと聞かせてください

### ～ふれあい福祉相談のご案内～

「どこに相談に行けばよいか分からない」「相談まではないが、ちょっと話を聞いてほしい」…そんな時に皆さんが安心して利用できる窓口として「ふれあい福祉相談」があります。

日時：月～金曜日 午前10時～午後3時  
場所：諫早市社会福祉会館ふれあい福祉相談室  
専用電話：23-7022



例えば…

「人間関係に悩んでおり、誰かに話を聞いてほしい」  
「失業して収入が無く、この先どう生活したらいいか分からない」  
「母と一緒に諫早に住むことになったが、どこか出掛ける場所はないか」  
その他日常生活の相談ならどんなことでも構いません。

相談員の声  
悩んでいることがあれば、お気軽にお話してください。

あなたのしあわせは？

「カエルをつかまえるとき」北浦由彩さん（7才）



# 令和5年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会 収支予算

## ▶収入

勘定科目	予算額(千円)
会費・寄付金	5,501
市補助金・共同募金配分金	92,362
受託金(市及び県社協)	50,986
各種団体事務負担金収入、受取利息など	3,948
基金積立資産取崩	29,501
各事業間による資金移動	93,963
前期末支払資金残高	19,401
収入合計	295,662

## ▶支出

勘定科目	予算額(千円)
法人運営事業	141,202
地域福祉推進事業	53,946
ボランティア活動推進事業	19,355
共同募金配分金事業	16,849
福祉総合相談支援事業	22,181
福祉教育推進事業	2,012
施設管理経営事業	40,117
支出合計	295,662

## 皆様からの会費で支えられています。

本会は、民間組織としての自主性と、広く住民や社会福祉関係者に支えられた公共性という二つの側面をもつ非営利組織です。

地域福祉のさらなる充実のため、これまで以上に市民の皆様や団体・法人等の方々のご協力が必要です。

本会の活動の趣旨をご理解いただき、会員として本会事業及び活動にあたたかいご支援をいただきますようお願い申し上げます。

ご協力いただきます**会費**の種類と金額は

- 普通会費 1世帯 100円  
世帯を対象に、市民の皆様にご協力をいただいている会員です。
- 賛助会費 1口 1,000円  
社会福祉活動にご賛同された皆様にご協力をいただいている会員です。
- 特別会費 1口 5,000円  
団体、法人様等にご協力をいただいている会員です。



## 赤十字活動にご協力をお願いいたします

日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

災害時の被災者救護や防災・減災の普及啓発、ボランティアの育成など、日本赤十字社のいのちを救う様々な活動は、皆様からの支援に支えられています。

### 活動資金のご協力について

毎年5月は、「赤十字運動月間」です。

諫早市地区においては、自治会を通じて、各ご家庭へ活動資金の協力依頼をさせていただいております。

他にも、企業・団体の皆様による活動資金(寄付金)の受付も行ってまいります。

日本赤十字社の趣旨にご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 諫早市地区の目標額について

令和4年度実績額	令和5年度目標額
16,592,050円	15,674,000円



### 活動資金(寄付金)の受付について

活動資金(寄付金)の受付につきましては、日本赤十字会費の専用振込用紙をご利用いただき、下記の金融機関から納入ください。

金融機関名(諫早市内のみ)

- ・十八親和銀行
- ・たちばな信用金庫
- ・長崎県央農業協同組合
- ・長崎西彼農業協同組合

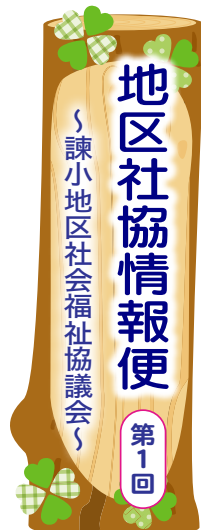
※窓口での納入につきましては、日本赤十字社長崎県支部諫早市地区事務局(諫早市社会福祉協議会内)へご持参くださいますようお願いいたします。

日本赤十字社長崎県支部  
諫早市地区長 大久保潔重

あなたのしあわせは?

「テレビを見ながらアイスを食べているときです。」正木良太さん(15才)

※地区社協とは、おおむね小学校校区を単位とし、地域やその住民が抱えている課題を発見し地域でその解決に向けて取り組んでいくための住民組織です。



# 5カ年計画に沿って

諫小地区は諫早市の中心部に位置し中央地区とも呼称されており、13カ町に分かれて3453世帯、7418人の人々が日々の生活を営んでいます。諫小地区社会福祉協議会はこの地区を活動範囲としており、広報部、事業部、子ども部、防災部（新設計画中）などが中心となって運営されています。

昨年4月には、当協議会会員による何回にもわたる話し合いによって練り上げられた「5カ年計画」（下図参照）が、全世帯に配布されスタートしています。その結果、事前の話し合いが功を奏してか「ふれあいきいきサロン」は初年度に既に4箇所が新規誕生し、各町に最低1サロンの目標はまもなく達成の見込みです。サロンに参加した高齢者の皆様が口々に「楽しかった」「面白かった」「元気が出ました」などこの声を聞き「サロンの素晴らしさに感動しています」。

他にも「諫小地区全体を網羅する大きな子ども会を創立する」「諫早大水害時の到達水位の見える化を図り避難行動の意識を高める」など多くの目標が掲げられています。5カ年計画の「スローガン」「明るく楽しく安心して暮らせる元気な美しいまちを作ろう！」に沿って5年後の姿を思い描きながら順次目標を達成していくことは当協議会会員の心意気でもあります。

諫早市社会福祉協議会だより **かんしゃ**

## 執筆

諫小地区社会福祉協議会  
会長  
清水 富夫



### 地区社協からのお願い

昨年「子ども部」が設置され、今年度は「防災部」を新設の予定です。これらの新しい部会の運営には、若い皆様方の元気な力や意欲に満ちたアイデアなどがどうしても必要です。協議会からの参加への勧誘には快く応じて頂きますようお願い申し上げます。



5カ年計画の詳細はこちら⇒

**明るく 楽しく 安心して暮らせる 元気な 美しい まちを作ろう!**

**5カ年計画** (令和4年度～令和6年度) 諫小地区社会福祉協議会

目標① 「逃げ遅れゼロ」を目指す  
 ○近年は警戒レベル3（高齢者等避難）、警戒レベル4（避難指示）が毎年のように発生されています。  
 ○迅速な避難行動をとるためには、普段からの避難に対する心構えと準備が大切です。  
 次の事前避難準備を各世帯で行って下さい。  
 1. 避難場所を決める。  
 2. 一緒に避難する人を決める。  
 3. 避難場所、避難ルートを決める。  
 4. 避難開始の手続きを決める。  
 5. 避難開始のタイミングを決める。  
 要介護者に対しては避難介助者を事前に決めておきます。  
 ○地域の防災意識向上のため防災研修会を開きます。  
 令和5年度は年に一回は防災訓練を実施し、タイムラインの確認を行います。  
 海防団や民生委員、地域の協力の協力が必要です。

目標② 気軽に集える場所を増やす。  
 ○ふれあいきいきサロン  
 ・高齢化による心身の衰えを抑え、いつでもイキイキと元気でいられるよう、サロンに積極的に参っておいしゃべりしましょう。  
 ・サロンには市社協から助成金が支給されますが、お世話係も必要です。  
 ・諫小地区には現在2ヶ所のサロンがあります。  
 ・高齢者が通いやすい場所に柔軟にサロンを開所して行くことを目標とします。  
 ○子育てサロンタンポポ  
 ・知恵と楽しく過ごすことで、「こころ豊かな子ども」を育むことを目指しています。  
 ・お母さん方には子育ての悩みや困りごとの相談のります。  
 ・月に一回諫早市図書館小ホールで開催しています。  
 ・子どもが好きなボランティアを募ります。  
 ○一人暮らし高齢者の集いを充実させます。

目標③ 若い力を結集する  
 ○20代、30代、40代の若い力が地域の活力を生み出します。  
 ・月に一度は地元町内に貢献しましょう！  
 ・楽しいイベントを自ら企画・提案し、率先して参加しましょう！  
 ・あなたの知恵と力を地域に活かしてみませんか？  
 ○子ども会の活性化を計りましょう。  
 昔は町内にそれぞれ子ども会があり独自の結核のある活動を展開してまいりました。最近では時代の変化と様々な理由で子ども会の数は減少し消滅しようとしています。  
 しかし、次の世代を担う子どもたちの健やかな成長には子ども会は必要不可欠です。  
 そこで、従来の子ども会の枠組みを超えた、諫小地区全体を網羅する新しい取り組みを新設するなど思い切った施策を協議します。

① 町議会 ② ふれあいきいきサロン ③ 子育てサロンタンポポ ④ 諫小地区の運動会

## ご寄付ありがとうございました

ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切に使用させていただきます。

令和5年3月1日～令和5年3月31日受付分

篤志寄付 ▶ 県央不燃物再生センター（小豆崎町）

## 5月のふれあい福祉相談

財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどを  
おたずねください。

開設日	5月26日(金) 司法書士
開設時間	午後1時30分～4時
場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

無料専門相談

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。

**編集発行** 社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会  
〒854-0045 諫早市新道町948番地  
TEL 0957-24-5100 FAX 0957-24-5101  
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>  
(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

印刷：諫早印刷株式会社

諫早市社会福祉協議会だより「かんしゃ」では、広報誌に関するご意見、地域で行われる福祉活動や行事の情報を皆様から募集しています。